

男女共同参画講座

男女共同参画について考えてみよう

今回は、「田原市男女共同参画推進懇話会」の活動内容と、最近よく耳にする「イクメン」についてご紹介します。

■田原市男女共同参画推進懇話会の活動

委員◎学識経験者・各種団体の関係者・公募市民など

活動◎「田原市男女共同参画推進プラン」の推進に向けて協議や意見交換

昨年12月14日（火）に勉強会を開催し、委員が受講した「リプロダクティブ・ヘルス^{※1}」の講座や、中山市民館で開催された「子育て・おとな育ち講座～こころとからだの健康教室～」などの報告があり、命の尊厳、男女平等の意識の大切さをあらためて認識する機会となりました。

また、「自治会役員への女性登用は？」というテーマで活発な意見交換が行われ、「自治会には長い歴史があり、急には難しいと思うが徐々に変わってくるのではないか」といった意見が出されました。

▶田原市男女共同参画推進懇話会の会議録は、市ホームページで閲覧が可能です。

☞<http://www.city.tahara.aichi.jp/>（田原市案内⇒各種計画⇒田原市男女共同参画推進プラン）

※1【リプロダクティブ・ヘルス】訳すると「性と生殖に関する健康」。性や出産にかかわるすべてにおいて、身体的にも精神的にも社会的にも本人の意思が尊重され、自分らしく生きられること

■「イクメン」って何？

今、育児にもっとかかわりたいという男性が増えています。「育児」する「男性」、だから「イク（育）メン（男）」といい、子育てを楽しみ、自分自身も成長する男性のことを表現しています。

最近では、制度の改正などにより、男性でも育児休業を取得しやすくなりました。仕事と子育てを両立させ、「今しかできないこと」「今だからできること」を始めてみませんか。子育て期の自分らしい「ワーク・ライフ・バランス^{※2}」を考えましょう。



※2【ワーク・ライフ・バランス】訳すると「仕事と生活の調和」。やりがいのある仕事と充実した私生活を両立させるという考え方。仕事で責任を果たしながら、家庭や地域生活では子育て期・中高年期といった人生の各段階で多様な生き方を選択・実現できること